

データの説明

2024 年度プロジェクト:DB2024-06

データ番号 (コモンズセンターで記入します)	DPPSCdbp_2024-06
タイトル	令和 6 年能登半島地震における生活インフラの復旧状況推移
作成者	浦田 淳司、中山 凜空、中嶋 駿
問い合わせ先	https://uratalab.net/contact/ より問合せください
概要(データの内容や作成方法)	令和 6 年能登半島地震における生活インフラ等の復旧状況推移について、空間情報付きの時系列データとして取りまとめた。具体には、能登半島の 6 市町を主な対象地域、2024 年 1 月から 3 月末（データによっては 5 月末）までを対象期間として、データを作成した。対象としては、停電戸数、避難所滞在者数、給水所設置場所、通水復旧状況、ガソリンスタンドの営業状況、浴場・仮設浴場の開設・営業状況の 6 つとなっている。 ※なお、一次情報源は、各自治体や送配電業者などが、ウェブ上で公開している（していた）データである。これらのデータは、当時、被災者や救援者向けに WEB 上で公開されていたものである。発災直後は日々更新されており、その公開情報を数日おきに保存し、空間情報付きの時系列データとして、取りまとめている。 詳細な作成方法については、データ概要のドキュメントを参照のこと。
更新履歴(版・ファイル名・年月日)	2025 年 3 月 31 日 第一版
データの形式	csv, shp
データのサイズ	8.7MB
利用上の注意(メタデータの利用など)	詳細についてはデータ概要のドキュメントを参照のこと。 CC-BY-NC-SA
関連報告書・論文等	寺山 一輝, 本谷 心彩, 浦田 淳司, 中山 凜空, 中嶋 駿, 山口 裕通: 能登半島地震における生活インフラの復旧過程と滞留人口の関係, 第 70 回土木計画学研究発表会, No. P30-03, 2024.
備考	